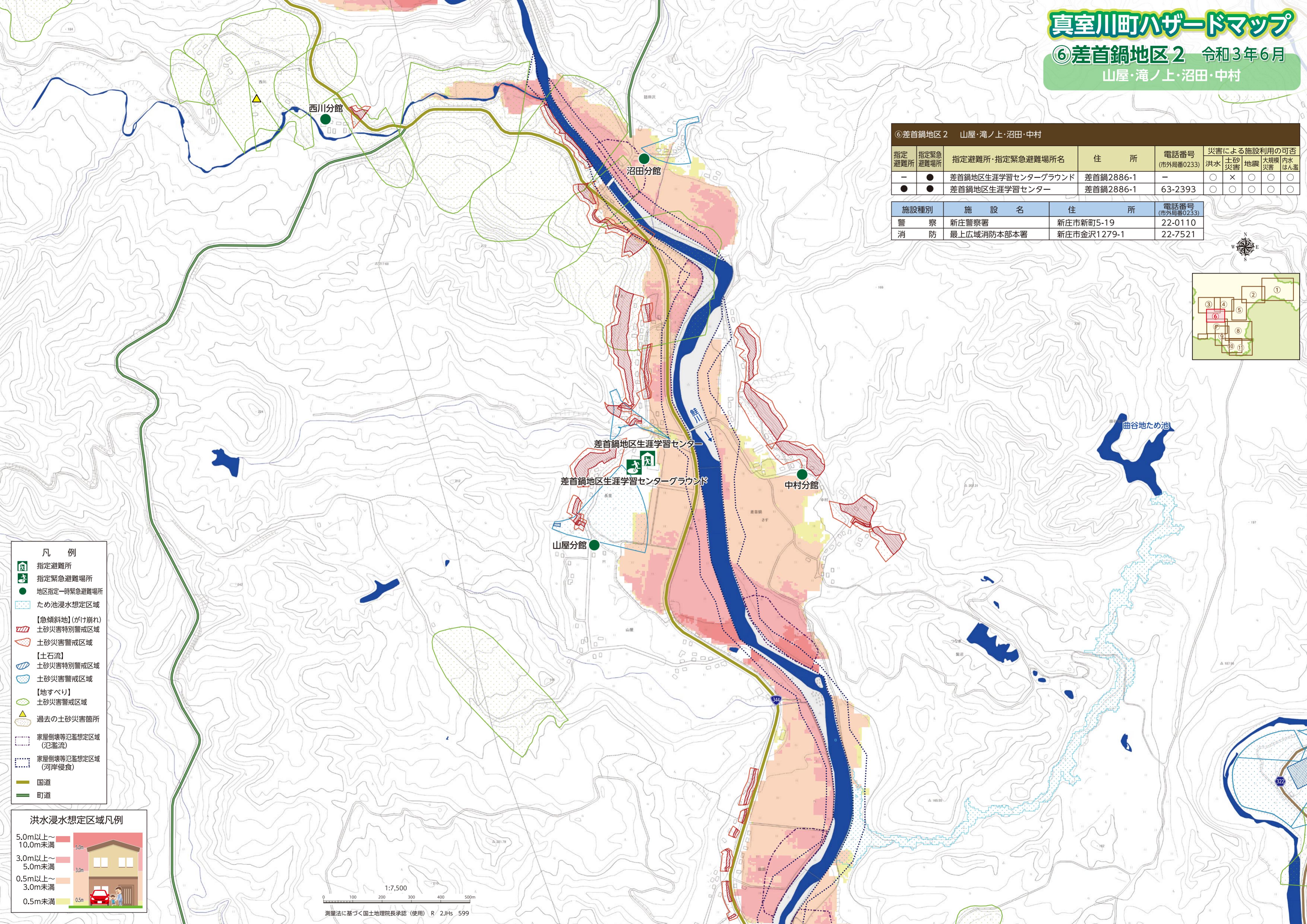


# 真室川町ハザードマップ

## ⑥差首鍋地区2 令和3年6月

山屋・滝ノ上・沼田・中村



# 真室川町ハザードマップ

発行 真室川町役場総務課 令和3年6月  
〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町124-4  
☎ 0233-62-2111(代)

## ⑥差首鍋地区2

山屋・滝ノ上・沼田・中村

### 避難情報と避難行動

町が発令する避難情報と、状況に応じたるべき行動を5段階でお知らせします。

町が発令する避難情報	警戒レベル	状況	住民がとるべき行動
緊急安全確保	※1 5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保！
警戒レベル4までに必ず避難！			
避難指示	4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
高齢者等避難	3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 <sup>※2</sup>
大雨・洪水注意報(気象庁)	2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
早期注意情報(気象庁)	1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

\*1 町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

\*2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

### 非常時持ち出し品

避難時に持ち出す最低限必要なものです。すぐに持ち出せるようリュックサックなどにまとめて準備をしておきましょう。

□飲料水	□マスク	□軍手	□印鑑・預金通帳・カード類	□生理用品	□タオル類	その他必要なもの
□非常食(乾パンなど)	□体温計	□雨具	□厚底の運動靴	□紙オムツ	□ティッシュ	(気づいたものを書いておきましょう。)
□懐中電灯	□消毒液(石けん)	□携帯電話・充電器	□常備薬・服用中の薬・お薬手帳	□下着	□使い捨てカイロ	□サイフ・現金(硬貨も)
□携帯ラジオ	□携帯電話・充電器	□家族の連絡先や写真(顔の確認)	□衣類・防寒着	□眼鏡・コンタクトレンズ	□ビニール袋	□粉ミルク・哺乳瓶・おんぶ紐
□健康保険証・運転免許証など	□家族の連絡先や写真(顔の確認)	□障害・福祉・母子などの手帳	□乾電池	□筆記用具	□腕時計	

### 大雨による気象情報や災害警報

大雨の段階により気象情報が発表されます。関連して洪水予報や土砂災害警戒情報の発表もあります。発表時には早めに避難行動を取りましょう。

#### 大雨注意報・洪水注意報

##### 氾濫注意情報

##### 警戒レベル2

テレビやラジオなどの気象情報や災害情報に注意し、いつでも避難できるように準備を始めましょう。



#### 大雨警報・洪水警報

##### 氾濫警戒情報

##### 警戒レベル3

大雨や洪水により重大な災害が発生する恐れがあります。避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難を開始しましょう。



#### 土砂災害警戒情報

##### 氾濫危険情報

##### 警戒レベル4

ただちに全員避難してください。河川の氾濫や土砂災害がいつ発生するかわからない状況です。移動が危険と思われる場合、近くの安全な場所か、自宅のより安全な場所に避難しましょう。



#### 大雨特別警報

##### 氾濫発生情報

##### 警戒レベル5

台風や集中豪雨により数十年に1度の降雨量となる大雨が予想されており、すでに災害が発生している可能性があります。直ちに命を守るためにの最善の行動をとりましょう。



### 災害情報・避難情報の伝達方法

気象警報・洪水予報・土砂災害警戒情報  
(気象庁・山形県・国土交通省から)

避難情報  
(町から)

テレビ・ラジオ

インターネット

消防車・広報車

防災放送

町民・各避難所・事業所・学校等

警報や避難情報がなくても、異常な降雨や土砂災害の前兆現象などの危険を感じたときには、速やかに安全な場所に避難しましょう。

### 災害に関する情報の入手

ラジオやテレビ、防災放送や町の広報車のほかに以下から情報を入手できます。

防災放送確認ダイヤル **62-3388**

防災放送の内容を電話で確認できます。放送された内容は5時間保存されます。

緊急速報メール

町内ではその地区的災害・避難情報が緊急速報メールで自動配信されます。

地上デジタル放送

NHK総合(dボタン) ▶ 安全情報・お知らせ

気象情報・注意報や避難指示の発令状況、避難所の開設のほか、河川の水位や雨量等の情報を確認できます。

インターネット

真室川町役場 <https://www.town.mamurogawa.yamagata.jp/>

避難情報や災害時の生活情報を確認できます。

山形県 河川・砂防情報

<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/>

河川の洪水・水位・雨量情報・土砂災害の恐れがある区域を確認できます。

### 洪水から身を守る

洪水の危険のある大きな河川や過去に洪水のあった河川では、大雨ではん濫した場合に想定される浸水範囲や深さが浸水想定区域として指定されています。

地図上で位置を確認しましょう。

浸水想定区域や洪水時に建物が倒壊する恐れのある家屋倒壊等はん濫想定区域の中では、浸水前に早めの避難が必要です。

#### もしも逃げ遅れて避難先への移動が危険な場合は？

すでに浸水していたり風が非常に強いときは、無理に移動すると危険です。

- 近所で崩落などの危険がない安全な高台へ避難しましょう。
- 近所のコンクリート造などの丈夫な建物や自宅の2階以上へ避難しましょう。



地図上で位置を確認しましょう。

### 土砂災害から身を守る

土砂災害の危険がある場所に人家がある場合は土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域が指定されています。

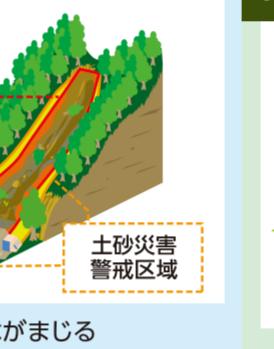
#### 土砂災害警戒区域

は「住民の生命や身体に危害が生じるおそれのある区域」。

#### 土砂災害特別警戒区域

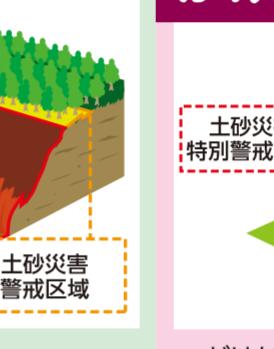
は「建物が損壊して住民の生命や身体にいちじるしい危害が生じるおそれのある区域」です。

#### 土石流



- 川がにぎり流木がまじる
- 雨は降り続いているのに川の水位が下がる(土砂などによるせき止め)
- 山鳴りがする

#### 地すべり



- 沢や井戸の水がにごる
- 地割れができる
- 斜面から水が噴出する

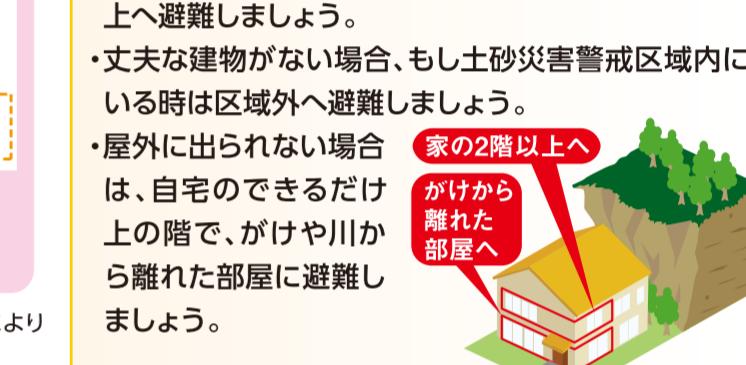
#### がけ崩れ



- がけから小石がおちてくる
- がけから水が湧き出る
- がけに割れ目が見える

地図上で位置を確認しましょう。

- 近くにあるコンクリート造など丈夫な建物の2階以上へ避難しましょう。
- 丈夫な建物がない場合、もし土砂災害警戒区域内にいる時は区域外へ避難しましょう。
- 屋外に出られない場合は、自宅のできるだけ上の階で、がけや川から離れた部屋に避難しましょう。



### 災害に備える・避難時の心得

#### 1 家族で話し合いましょう

災害時の家族の集合場所や連絡先・安否の確認方法を家族で話し合い、メモに書いておきましょう。



#### 2 避難先や避難経路の確認をしましょう

地図上で自宅や職場から避難先までのルートを確認しましょう。また途中に危険箇所がないか確認をしましょう。



#### 3 近所や地域の方とお互いに協力をしましょう

特に家族や近所に要配慮者の方がいる場合は、地域で災害時の連絡や避難方法などを相談しておきましょう。



#### 4 非常時持ち出し品を準備しましょう

非常時の持出品を準備しましょう。また中身を定期的に点検・交換しましょう。



#### 5 避難を開始する前に

コンロ・ストーブの火元やガス栓、電気のブレーカーを閉じましょう。また、できるだけ2人以上で行動しましょう。



#### 6 車による避難は要注意

移動開始が遅いと予期せぬ通行止めや渋滞で災害に巻き込まれる危険があります。徒歩移動や、車での移動が必要な方は早めに避難しましょう。



### わが家の防災メモ

#### わが家の避難所

わが家の避難所	家族の名前・連絡先・電話番号・血液型など
家族の集合場所	

#### 家族の名前・連絡先・電話番号・血液型など

わが家の避難所	家族の名前・連絡先・電話番号・血液型など
家族の集合場所	

### 災害用伝言ダイヤル171

災害発生時、電話がつながりにくい場合に提供される声の伝言板です。

171にダイヤルする

【録音】1を押す 【再生】2を押す

自宅の電話番号を市外局番からダイヤル

メッセージを録音します メッセージを再生します

※詳しくは局番なしの「116」か、インターネットサイト (<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/index.html>) で確認してください。